

取組の概要

取組の概要 : ブロッコリーの販売額増加の推進
 計画作成主体 : 石狩市農業再生協議会
 対象品目 : ブロッコリー (産地面積 : 86ha)
 主な取組主体 : 石狩市農業協同組合
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 生産支援事業
 状況

ポイント

共同利用機械 (製氷機) の増台により氷詰め発泡出荷量の増加に伴う販売高の増加、農家所得の向上が見込まれるとともに、更なる作付面積拡大を図る。

地区の概要



産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

- 作付面積 : 86ha
- 生産量 : 3,309千株
- 近年ブロッコリーの需要が伸びてきており、作付拡大の意向が大きくなってきているが、有利な販売が可能な氷詰め発泡出荷の拡大に至っていない。

〈目標:H30年度〉

- 作付け面積 : 95ha
- 生産量 : 3,458千株
- 作付拡大を踏まえた機械導入を行い、有利販売を推進することで販売額の増加を図る。



推進体制

地域の関係者 (石狩市農業再生協議会、石狩市、石狩市農業協同組合、石狩農業改良普及センター石狩北部支所) が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- 早出出荷の栽培技術確立。
既存部会を主体として、長期間 (早出を含む) の出荷体制を目指した栽培管理を実施する。(品種の検討・栽培技術講習会)

事業効果

- 製氷機の増台により、氷詰め発泡での市場出荷量が増加し、生産者の所得向上が見込まれる。
- 生産者の所得向上が見込まれることで、作付面積の拡大にもつながり、産地として強化が図られる。

～ブロッコリーの販売額～

